



AHD/CVBS ハイブリッド
SD カードレコーダー

ASR12

取扱説明書

この度は当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。
製品を安全に正しくお使い頂くため、あらかじめ本書をよくお読みになり十分にご理解の上で製品の使用を開始してください。
また本書は保証書が含まれていますのでなくさないよう保管してください。

安全上のご注意	4
必ずお読みください	6
パッケージ内容	8
各部の名称	9
配線接続方法	11
基本操作	
SD カードの挿入と取り出し	12
SD カードの種類と寿命	12
電源を入れる	13
画面の見方	14
ライブ画面での操作	15
メニュー画面の操作	16
日付・時間設定	17
録画	
録画の種類と優先度	18
予約録画	20
予約録画設定	21
イベント録画設定	22
動作検知エリア設定	24
動体検知感度設定	25
連続録画	26
手動録画	27

その他の設定	
SD カードオプション	28
システム状況	30
電源設定	31
設定初期化	32
再生	
検索 / 再生	34
再生画面の見方	36
再生画面の操作	37
パソコンからのデータ再生	38
パスワードロックデータの再生	39
仕様	
製品仕様	40
外形寸法図	41
録画日数の目安	42

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に保管して下さい。

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

!**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



- ・異常があるときは、電源をコンセントから外しすぐに使用をやめてください
煙が出る・においがする・外部が劣化するなど、そのまま使用すると火災や落下によるけが、器物破壊の原因となります。



- ・分解しない、改造しないでください
事故・火災・感電の原因となります。



- ・異物を入れないでください
水や金属が内部に入ると、事故・火災・感電の原因となります。
- ・本製品の総質量に耐える場所に取り付けてください
落下や転倒によるけがや事故の原因となります。



- ・必ず指定された電源を使用してください
指定された電源以外では、火災・感電の原因となります。



- ・カメラを落としたり、ケースを破損したときは、すぐに電源供給を停止してください
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店にご連絡ください。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



- ・移動の際は、ケーブルをはずしてください
ケーブルが損傷し、火災・感電の原因となることがあります。



- ・落下など、強い衝撃を与えないでください
火災・感電の原因となることがあります。



- ・温度の高い場所に置かないでください
直射日光の当たる場所やストーブのそばなどに置くと、発熱・火災の原因となることがあります。



- ・湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないでください
加湿器・調理台の近く・ほこりの多い場所などに置くと、発熱・火災の原因となることがあります。



- ・熱がこもりやすい布などの上に置いたり、覆ったりしないでください
熱がこもって、火災の原因となることがあります。風通しのよい状態でご使用ください。



- ・設置の際は熱がこもりやすい狭い場所に押し込まないでください
熱がこもって、火災の原因となることがあります。



- ・長時間使用しないときや、お手入れするときは、必ず電源をコンセントから外し電源供給を停止してください
漏電・感電の原因になることがあります。



- ・振動の激しい場所には設置しないでください
落下によって、けがの原因になることがあります。

必ずお読みください

免責事項

- ・本製品は、特定のエリアを対象に監視を行うための映像を記録することを目的に作られたものです。この商品単独で犯罪などを防止するものではありません。
- ・火災・地震・雷などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・本製品を制御するためにご使用になった機器の記憶装置(SDメモリーカード・ハードディスクなど)に記録された内容は、故障・障害の原因に関わらず保証いたしかねます。
- ・本製品の設置作業により生じた建物への損傷やその他の損害について、当社は一切の責任を負いません。
- ・本製品の使用、または使用不能から生じた損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求等について、当社は一切の責任を負いません。

モーション録画の特性をご理解ください

本機の"モーション録画"は接続されたカメラの映像(ノイズやフリッカー、頻繁な色調変化など)に乱れがある場合、誤作動を起こしたり思い通りの動作をさせることが難しい場合もあります。特に以下ののような場合、動作が不安定になります。

- ・背景と被写体(動体)の色が近い場合
- ・夜間撮影時、ノイズが多く発生する
- ・夜間撮影時木コリやクモの巣が映り込む
- ・被写体(動体)の動きが遅い
- ・画面上の被写体が小さく表示されている場合(被写体までの距離が遠い)
- ・車のライトや日光など、光源が差し込む場合
- ・蛍光灯などの照明がチカチカしている(フリッカー)
- ・カメラに対して前後の動きをする被写体

モーション録画を行う際は、検知させたい被写体の動きを想定して被写体の動きにうまく反応するような設定を行ってください。

昼と夜では検知に差が出ますので昼と夜両方の環境で動作をご確認ください。

記録データに関する免責

本機の不具合または SD カードの不具合・故障など、何らかの原因で記録データが破損・消滅した場合、記録内容の保障はいたしません。

また、上記の内容に付随するあらゆる損害についても一切の責任を負いません。当社では保存データの修復・復元・複製はいかなる場合に置いても致しませんのであらかじめご了承ください。

画面の焼きつき

長時間変化のない映像（動きの少ないカメラ映像）をモニタに表示させたままにするとモニタ画面に残像（焼きつき）が残ってしまう場合があります。映像確認の必要がない場合などはモニタの電源を切るなどしてください。

SD(SDHC) カードについて

本機は SD カード (FAT16 形式) と 64GB までの SDHC カード (FAT32 形式)、128GB までの SDXC カード (FAT32 形式) に対応しております。SD スピードクラス（書き込み速度）は Class10 以上を推奨しております。Class10 以下をご利用になるとデータ書き込み時のトラブル（録画ミス）が発生する可能性が高くなります。（MMC カードはご利用いただけません。）

重要データの保存について

SD カードが故障した場合、データの復旧は出来ません。

重要な録画データ（証拠映像など）は他の SD カードやパソコンなど、複数の記録媒体に保存するなどして、不意の消失に備え対策を講じてください。

電源の切り方について

電源を切る場合は、録画を停止してから AC アダプターをコンセントから抜いてください。録画中に電源が切れた場合（停電時含む）、最後に録画していたデータは保存されません。また、本機は【停電対策】をしておりますが、録画中頻繁に電源の入切が行われた場合、稀に SD カードに不具合が生じる可能性があります。停電時以外は録画を止めてから電源を切るようにしてください。

個人情報の保護について

本製品を使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報に関しては、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に適用されます。法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

パッケージ内容

パッケージには下記の内容物が入っております。
ご使用前にご確認下さい。

1.ASR12本体	x1
2.専用リモコン(ASR12RC)	x1
3.ACアダプタ(DC12V 1A)	x1
取扱説明書(本書)	x1
保証書(説明書裏表紙)	



※付属品の外観や仕様は改良の為予告なく変更する場合があります。

各部の名称

製品の各部名称を記載しています。

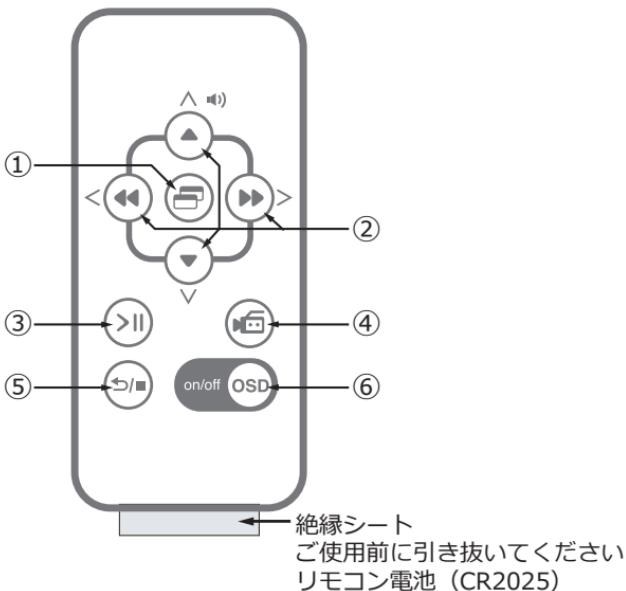
本書では操作の説明時に以下の名称を使用します。

リモコン [ASR12RC]

本機の操作はリモコンを使用します。

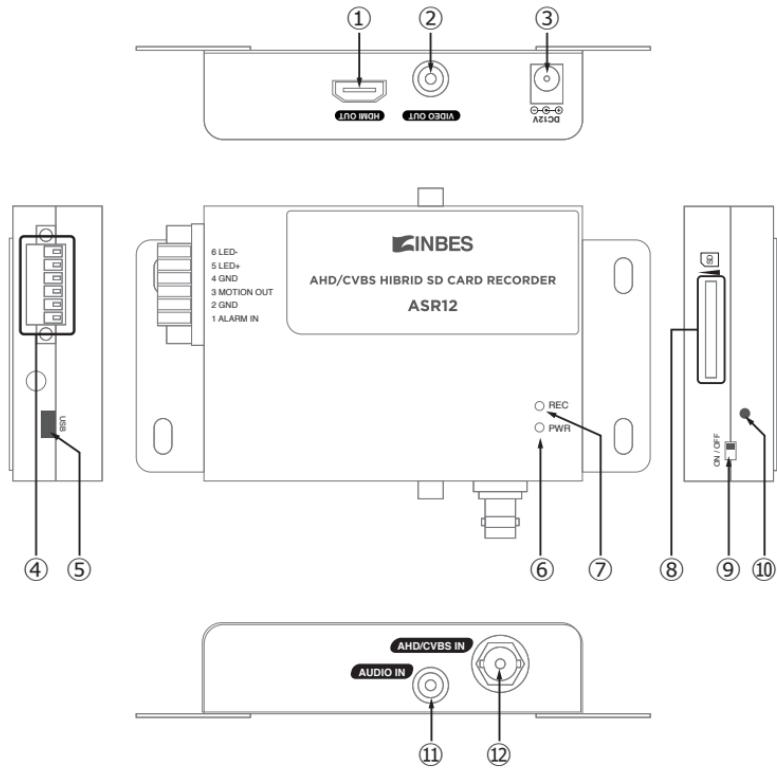
リモコンはなくさないようにしてください。

※リモコンを紛失してしまうと操作ができなくなりますのでご注意ください。



① ENTERボタン (メニュー表示/項目選択)	③ 再生ボタン(再生/一時停止)
② 方向キー ▲(上) ▼(下)	④ 録画ボタン(手動録画)
◀◀(左 / 早戻し) ▶▶(右 / 早送り)	⑤ EXITボタン(前の画面に戻る/停止)
	⑥ OSDボタン(モーション感度設定)

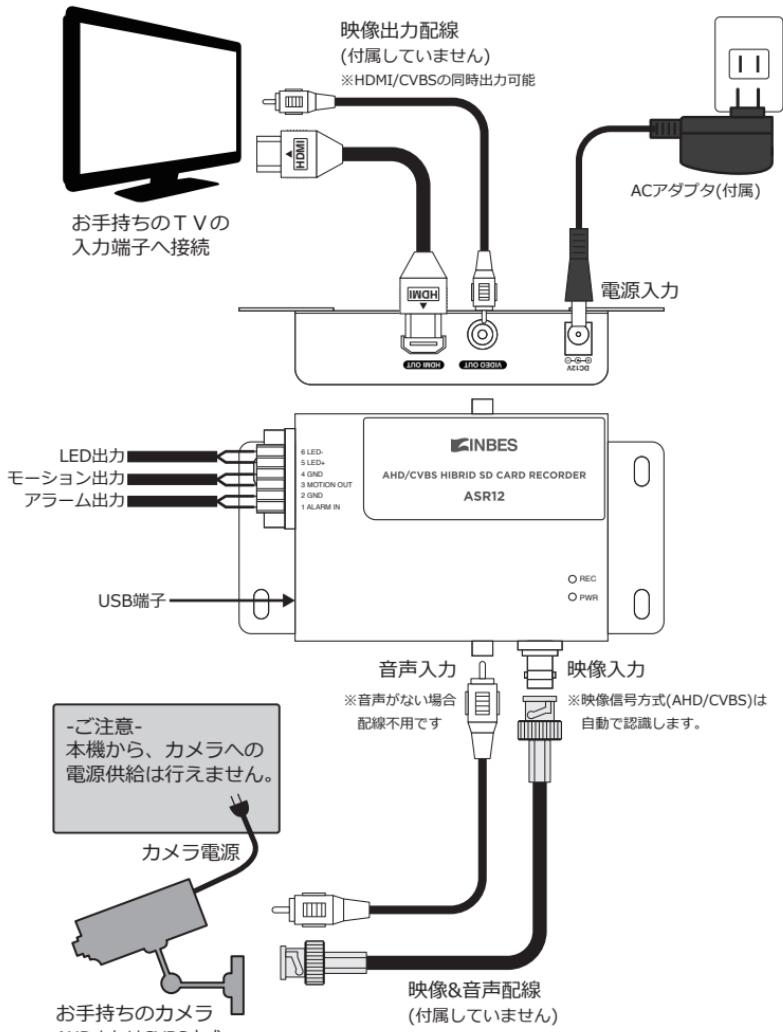
モーションレコーダー本体 [ASR12]



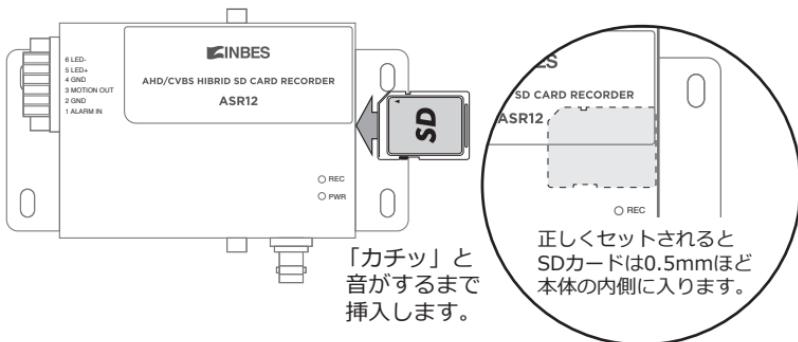
① 映像出力端子 (HDMI)	⑥ 電源 LED
② 映像出力端子 (RCA-J)	⑦ 録画 LED
③ 電源入力端子 (DC-J)	⑧ SD カードスロット
④ 外部機器接続端子 (TB)	⑨ 電源スイッチ
LED 出力	⑩ リモコン受光部
モーション出力	⑪ 音声入力 (RCA-J)
アラーム入力	⑫ AHD/CVBS 映像入力 (BNC-J)
⑤ USB 端子	

配線接続方法

カメラやモニタ (TV) との接続は以下の図を参考に行ってください。



SD カードの挿入と取り出し



SD カードを本体の「SD カードスロット」にラベル面を上にして「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

(SD カードは本体よりも 1.5mm 程度内側まで入ります。)

取り出しの際はカードの中央部を一度押し込むと「カチッ」と音がしてカードのロックが外れ、カードが取り出せるようになります。

SD カードの種類と寿命

SD カード (SD/SDHC/SHXC) は、書き込みに限度がある消耗品です。本機で常時録画した場合の期待寿命、市販の SD カードで約 1 年となります。

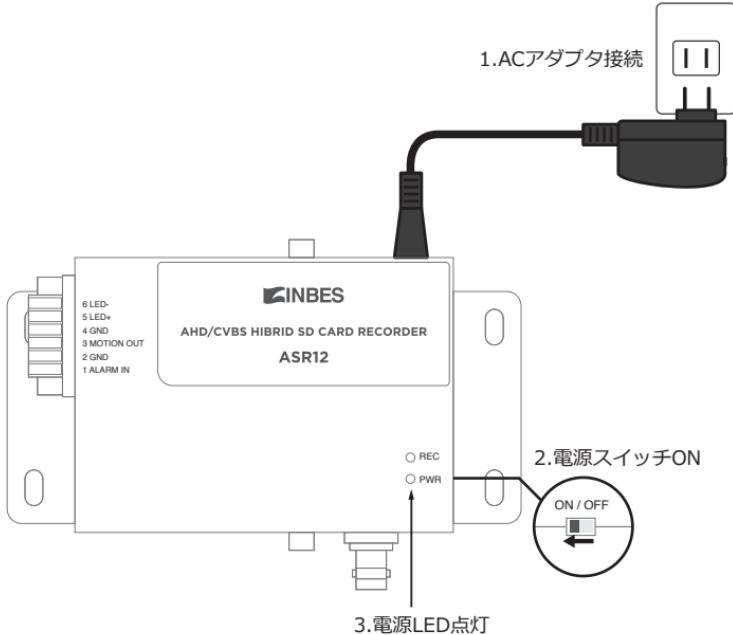
長期間の稼働や高い信頼性が必要な場合、SD カードは定期的に交換していくだとか、業務用 (産業用) の SD カードをご 使用ください。

業務用 SD カードについての詳細は当社までお問い合わせください。

電源を入れる

配線が終わりましたら「AC アダプタ」を AC100V コンセントに差し込み、本体側面にある「電源スイッチ」を ON 側（左）にスライドしてください。通電されると「電源 LED」が点灯し本機が起動します。

本機が起動すると、TV モニタに「ライブ画面」が表示されます。



電源を切る

電源を切る場合は、録画を停止してから「電源スイッチ」を OFF にし、「AC アダプタ」をコンセントから抜いてください。

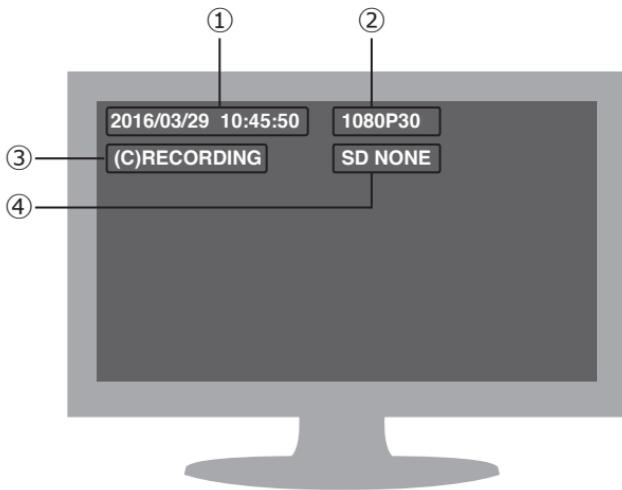
- 録画中に電源が切れた場合（停電時含む）-

録画中に電源が切れた場合、最後に録画していたデータは保存されません。また、本機は「停電対策」をしておりますが、録画中頻繁に電源の入切が行われた場合、稀に SD カードに不具合が生じる可能性があります。停電時以外は録画を止めてから電源を切るようにしてください。

画面の見方

配線を行い電源を入れると以下のような画面が表示されます。
画面に表示されているマークや数値の見方は以下のとおりです。

ライブ画面

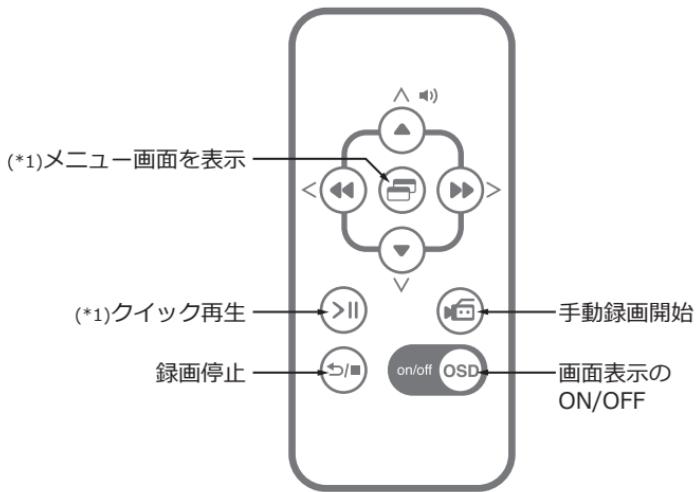


- ① 日時表示 (年 / 月 / 日 時 : 分 : 秒)
- ② 接続カメラ解像度 (SD_NTSC / 720P30 / 1080 30P など)
- ③ 録画状態
 - (C)RECORDING = 連続録画中
 - (H)RECORDING = 手動録画中
 - (M)RECORDING = モーション録画中
 - (A)RECORDING = アラーム録画中
- ④ SD ステータス
 - 表示なし = 正常
 - SD NONE = SD カード未挿入 or SD カード認識エラー

ライブ画面での操作

本機のライブ画面での操作方法は以下になります。

リモコン



(*1) モーション録画 / 連続録画中に操作した場合、録画が中断されます。

手動録画時は、録画を止めないとメニュー画面は表示されません。

(*2) 一番最新の録画データの再生画面を表示します。

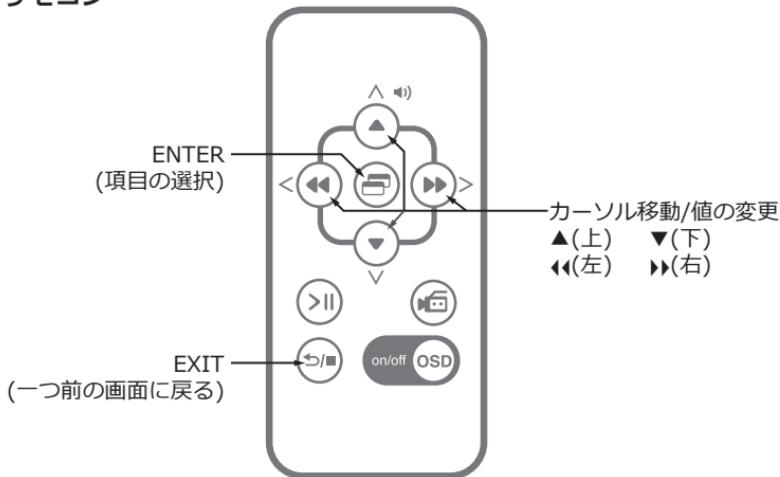
録画中に操作した場合、録画は中断されます。

メニュー画面の操作

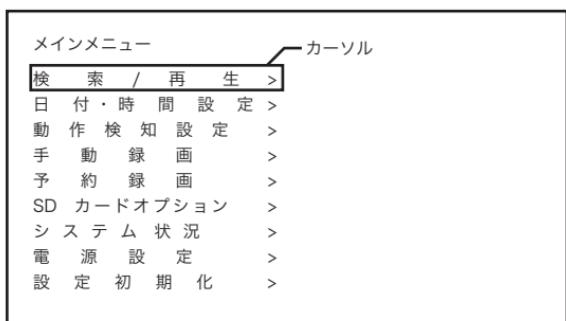
ライブ画面で「 (ENTER)」ボタンを押すとメニュー画面が表示されます。メニュー画面の操作方法は以下をご参考ください。

※録画中であった場合、録画は保存して中断されます。また、メニュー操作中は録画ができませんので録画の必要性が少ないときに行ってください。

リモコン



メニュー画面



※文字の大きさは接続するモニタによって異なります。

日付・時間設定

日時表示は重要な証拠となりますので必ず設定してください。また、時計表示は、徐々にズれてゆきます（自動補正されません）ので2、3ヶ月を目安に時刻の確認と修正をしてください。

日付・時間設定	
データフォーマット	: <input type="text" value="Y/M/D"/> カーソル
年設定	: 16
月設定	: 05
日設定	: 06
時間設定	: 15:25:13

※文字の大きさは接続するモニタによって異なります。

設定方法

- 「▲ / ▼ボタン」でカーソル移動し「◀ / ▶ボタン」で数値を変更します。
- 設定が完了したら「年設定 / 月設定 / 日設定 / 時間設定」にどこかにカーソルがある状態で「■ボタン」を押すと、日時が更新されます。

■設定を終了する場合は「■ボタン」を押してください。

※変更後はライブ画面にて設定が正しく反映されているか確認してください。

設定項目

データフォーマット = 画面上に表示される日付・時刻の並び順。
 年設定 = 年（西暦下二桁）
 月設定 = 月
 日設定 = 日
 時間設定 = 時刻（時：分：秒）

録画の種類と優先度

本機の録画方法は4種類あり優先度が設定されています。

複数録画の条件が重なった場合、優先度の高い録画に自動で切替わります。

初期設定では、「アラーム録画」「モーション録画」「常時録画」が24時間行わるよう設定されています。

録画条件については録画種類ごと1時間単位でスケジュール設定可能です。

録画種類	優先度	録画の方法
手動録画	1	リモコンにて手動操作
アラーム録画(イベント)	2	外部アラームの入力を受けて録画
モーション録画(イベント)	3	モーション検知時に録画
連続録画	4	設定時間帯をノンストップで録画

録画種類ごと(アラーム/モーションは共通)に、

「画質」「フレームレイト」「解像度」などを変更することができます。

工場出荷時の録画設定

録画種類	画質	フレームレイト	音声録音
手動録画	HQ	30 FPS	×
アラーム録画(イベント)	HQ	30 FPS	×
モーション録画(イベント)	HQ	30 FPS	×
連続録画	HQ	4 FPS	×

録画解像度は接続するカメラによって変わります。

録画の前に日時設定を行ってください

日時は重要な証拠となりますので録画の前に設定してください。

日時の設定は → 17 ページへ

モーション録画について

モーション録画の特性をご理解ください

本機の " モーション録画 " は接続されたカメラの映像 (ノイズやフリッカー、頻繁な色調変化など) に乱れがある場合、誤作動を起こしたり思い通りの動作をさせることが難しい場合があります。特に以下のような場合、動作が不安定になります。

- ・背景と被写体 (動体) の色が近い場合
- ・夜間撮影時、ノイズが多く発生する
- ・夜間撮影時ホコリやクモの巣が映り込む
- ・被写体 (動体) の動きが遅い
- ・画面上の被写体が小さく表示されている場合 (被写体までの距離が遠い)
- ・車のライトや日光など、光源が差し込む場合
- ・蛍光灯などの照明がチカチカしている (フリッカー)
- ・カメラに対して前後の動きをする被写体

モーション録画を行う際は、検知させたい被写体の動きを想定して被写体の動きにうまく反応するような設定を行ってください。

昼と夜では検知に差が出ますので昼と夜両方の環境で動作をご確認ください。

検知感度の調整

モーション録画時に「誤作動が多い」「反応が鈍い」などの問題がある場合は、「検知感度」を調整してお使いの環境合わせて頂く事をお勧め致します。

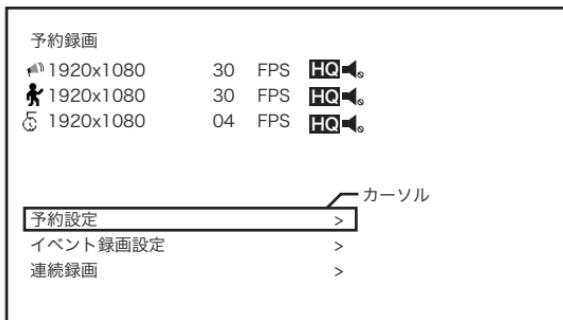
設定方法は設定項をご覧ください。

検知範囲の設定 → 24 ページへ

検知感度の設定 → 25 ページへ

予約録画

この項目では、各録画の録画設定の確認と「予約設定」「イベント録画設定」「連続録画設定」の設定が行えます。



表示項目

- ▶ (アラーム録画) = アラーム録画時の設定を表示しています
- ▶ (モーション録画) = モーション録画時の設定を表示しています
- ▶ (連続録画) = 連続録画時の設定を表示しています

設定方法

- 「▲ / ▼ボタン」でカーソル移動し「■ボタン」を押すと各設定項目のページへ移動します。
- 設定を終了する場合は「△/■ボタン」を押してください。

設定項目

予約設定	= 予約スケジュールを設定します。
イベント録画設定	= イベント録画時の画質設定などが行えます。
連続録画	= 連続録画時の画質設定などが行えます。

予約録画設定

この項目では、1時間ごとの録画方法を設定できます。

設定は24時間を1時間単で設定可能です。「 ALL 録画」に設定し複数の動作があった場合、録画の優先順(18ページ参照)にて録画がされます。

予約録画設定

予約 : ON カーソル

00 	06 	12 	18 
01 	07 	13 	19 
02 	08 	14 	20 
03 	09 	15 	21 
04 	10 	16 	22 
05 	11 	17 	23 

 ALL NONE

※文字の大きさは接続するモニタによって異なります。

設定方法

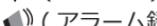
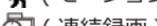
1. 「▲ / ▼ボタン」でカーソル移動し「◀ / ▶ボタン」で値を変更します。

■設定を終了する場合は「■ボタン」を押してください。

設定項目

予約 = ON(予約録画する) / OFF(予約録画しない)
 00~23 = 各時間の録画内容の設定

スケジュールアイコンの意味

-  (ALL 録画) = アラーム、モーション、連続録画を併用
-  (アラーム録画) = アラーム録画のみ行う
-  (モーション録画) = モーション録画のみ行う
-  (連続録画) = 連続録画のみ行う
-  = 録画しない

イベント録画設定

この項目では、イベント録画（アラーム / モーション）時の「解像度」「フレームレイ特」「画質」などを設定可能です。アラーム録画とモーション録画の設定は共通となります。

イベント録画設定	
映像サイズ	: 1920x1080
フレームレイ特	: 30 FPS
画質	: HIGH
音声	: OFF
録画秒数	: 10 SEC
イベント前記録時間	: 10 SEC

※文字の大きさは接続するモニタによって異なります。

設定方法

- 「▲ / ▼ボタン」でカーソル移動し「◀ / ▶ボタン」で値を変更します。
- 設定を終了する場合は「■ボタン」を押してください。

設定項目

映像サイズ = 640x360 / 1280x720 / 1920x1080

※接続するカメラによって選択できる値が異なります。

フレームレイ特 = 1/2/4/10/15/20/30 FPS (1秒間のコマ数)

画質 = BASIC(低) / NOMAL(中) / HIGH(高)

音声 = OFF / ON

録画秒数 = 05~90 SEC (5秒単位)

イベント前記録時間 = 00~10 SEC (1秒単位)

映像サイズについて

映像サイズは、接続するカメラによって選択できる解像度が変わります。

例 :	CVBS(アナログ) カメラ	= 640x360
	720p AHD カメラ	= 1280x720
	1080p AHD カメラ	= 1920x1080 / 1280x720

録画秒数について

イベント(モーション検知、アラーム入力)が発生してから録画を停止するまでの時間です。

設定した時間内にモーション検知が連続で発生している場合、録画時間は延長され、最後に動きを検知した時間から設定秒数を録画して停止します。

イベント前記録時間について

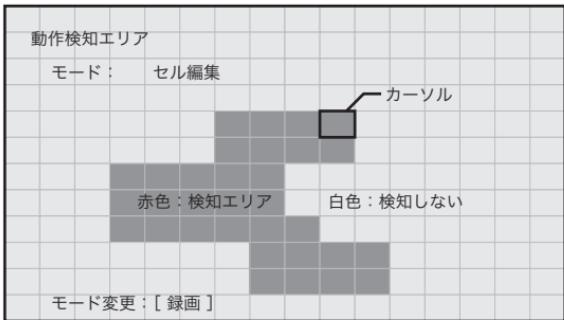
イベント(モーション検知、アラーム入力)が発生した際、その少し前の時間(1 ~ 10 秒)に遡ってデータを保存する機能です。

設定した場合、モーション録画とは別のデータとして保存されます。

例 :	録画秒数 = 30 秒	イベント前記録時間 = 10 秒	に設定
	モーション検知が発生すると 30 秒のモーション録画データと、直前 10 秒間のデータの 2 つが保存されます。		

動作検知エリア設定

この項目では、モーション録画時の「検知範囲」を設定可能です。



※文字の大きさは接続するモニタによって異なります。

設定方法

1. 「■ボタン」を押してカーソルモードを変更します。
カーソルモードは5種類(セル編集、ブロック消去、全て消去、ブロック追加、全て追加)あります。
2. 「▲ / ▼ / ← / →ボタン」でカーソル移動し「■ボタン」で検知エリアの有効/無効を変更します。

■設定を終了する場合は「■/■ボタン」を押してください。

カーソルモード

セル編集 = 1マスづつ検知エリアの適用/除外を行います。

ブロック消去 = 範囲をブロック指定して検知エリアから除外します。

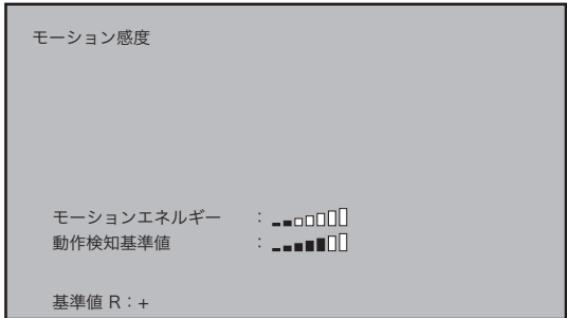
全て消去 = 全範囲を検知エリアから除外します。

ブロック追加 = 範囲をブロック指定して検知エリアを適用します。

全て追加 = 全範囲に検知エリアを適用します。

動体検知感度設定

この項目では、モーション録画時の「検知感度」を設定可能です。



※文字の大きさは接続するモニタによって異なります。

設定方法

1. 「◀ / ▶ボタン」を押して「動体検知基準値」を変更します。

■設定を終了する場合は「■ボタン」を押してください。

表示項目

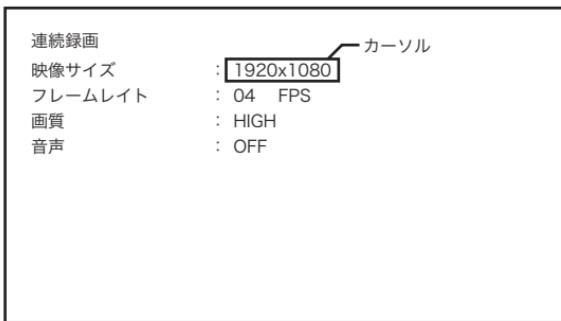
モーションエネルギー = 現在の映像に対しての動きの量
動作検知基準値 = モーション録画を開始する基準値

モーション録画の動作について

画面上に動きが多くなると「モーションエネルギー」メーターが右に振れます。モーション録画は「モーションエネルギー」が「動作検知基準値」を上回った場合にモーション録画が開始されます。

連続録画

この項目では、連続録画時の「解像度」「フレームレイト」「画質」などを設定可能です。



※文字の大きさは接続するモニタによって異なります。

設定方法

- 「▲ / ▼ボタン」でカーソル移動し「◀ / ▶ボタン」で値を変更します。
- 設定を終了する場合は「■ボタン」を押してください。

設定項目

映像サイズ = 640x360 / 1280x720 / 1920x1080

※接続するカメラによって選択できる値が異なります。

フレームレイト = 1/2/4/10/15/20/30 FPS (1秒間のコマ数)

画質 = BASIC(低) / NORMAL(中) / HIGH(高)

音声 = OFF / ON

映像サイズについて

映像サイズは、接続するカメラによって選択できる解像度が変わります。

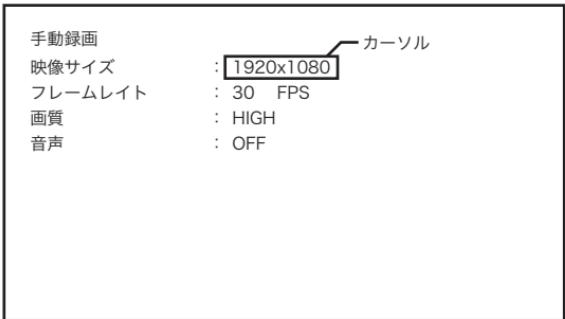
例： CVBS(アナログ)カメラ = 640x360

720p AHD カメラ = 1280x720

1080p AHD カメラ = 1920x1080 / 1280x720

手動録画

この項目では、手動録画時の「解像度」「フレームレイト」「画質」などを設定可能です。アラーム録画とモーション録画の設定は共通となります。



設定方法

1. 「▲ / ▼ボタン」でカーソル移動し「◀ / ▶ボタン」で値を変更します。

■設定を終了する場合は「■ボタン」を押してください。

設定項目

映像サイズ = 640x360 / 1280x720 / 1920x1080

※接続するカメラによって選択できる値が異なります。

フレームレイト = 1/2/4/10/15/20/30 FPS (1秒間のコマ数)

画質 = BASIC(低) / NOMAL(中) / HIGH(高)

音声 = OFF / ON

映像サイズについて

映像サイズは、接続するカメラによって選択できる解像度が変わります。

例： CVBS(アナログ) カメラ = 640x360

720p AHD カメラ = 1280x720

1080p AHD カメラ = 1920x1080 / 1280x720

SD カードオプション

この項目では、SD カードに関する設定が行えます。

SD カードオプション	
ディスク容量	: 7352MB
ディスク残り容量	: 128MB
最大ファイルサイズ	: <input type="text" value="50MB"/> カーソル
カードフル	: 上書き
フォーマット	>

※文字の大きさは接続するモニタによって異なります。

表示項目

ディスク容量 = 挿入されている SD カードの総容量
ディスク残り容量 = 挿入されている SD カードの残り容量

設定方法

- 「▲ / ▼ボタン」でカーソル移動し「◀ / ▶ボタン」で値を変更、または「■ボタン」で項目の選択をします。
- 設定を終了する場合は「△/■ボタン」を押してください。

設定項目

最大ファイルサイズ = 3 / 10 / 20 / 50 / 100 MB
カードフル = 上書き / 停止
フォーマット > = SD カードを初期化します。

最大ファイルサイズ

録画の際、連続して録画が続く場合 1 ファイルあたりのデータ量が膨大にならないようにデータサイズ (MB) を制限してファイルを分割します。

カードフル

使用している SD カードの容量が上限に達した時の挙動を選択できます。

フォーマット

SD カードデータをすべて消去して初期化します。

※フォーマットしたデータは復元できませんので、ご注意ください。

操作手順

1. 「フォーマット」にカーソル移動し「■ボタン」を押すと確認画面が表示されます。
2. 確認画面が表示されますので、初期化する場合は「■ボタン」を押すとフォーマットされます。

■フォーマットしない場合は「△/■ボタン」を押してください。

システム状況

この項目では、ファームウェアのバージョンや各録画設定の確認が行えます。
※設定を行うことはできません。

システム状況

バージョン	:	V2.0200
SD カードフル	:	上書き 
⌚ 1920x1080	:	30 FPS  
⏰ 1920x1080	:	30 FPS  
🏃 1920x1080	:	30 FPS  
⌚ 1920x1080	:	04 FPS  

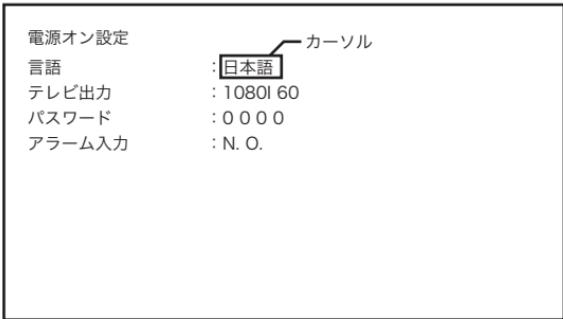
※文字の大きさは接続するモニタによって異なります。

表示項目

バージョン	= 本機のファームウェアバージョン
SD カードフル	= SD カード容量が無くなった時の挙動
⌚ (手動録画)	= 手動録画時の設定
⏰ (アラーム録画)	= アラーム録画時の設定
🏃 (モーション録画)	= モーション録画時の設定
⌚ (連続録画)	= 連続録画時の設定

電源設定

この項目では、「言語」「テレビ出力」「パスワード」「アラーム入力」を設定可能です。



※文字の大きさは接続するモニタによって異なります。

設定方法

- 「▲ / ▼ボタン」でカーソル移動し「◀ / ▶ボタン」で値を変更します。
- 設定を終了する場合は「■ボタン」を押してください。

設定項目

言語 = 日本語 / ENGLISH
 テレビ出力 (HDMI) = 1080P 60 / 1080I 60 / 720P 60 / 720P 30
 ※ HDMI 出力時の信号方式です。 推奨設定 : 1080P 60 / 1080I 60
 パスワード = 0000(PW 無効) / 0001 ~ 9999(PW 有効)
 ※設定するとパスワードロックをかけることができます。
 アラーム入力 = N.O. / N.C.

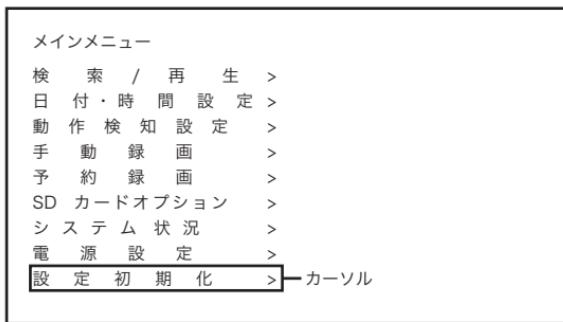
パスワードについて

設定すると、PC 上での再生時にパスワード解除が必要になります。解除には付属の専用ソフト「Filelister」が必要になります。

PC での再生方法 → 38 ページへ

設定初期化

メニュー画面で設定した内容を全て初期化して出荷時の状態に戻します。
初期化を行うと、録画スケジュールや画質などの設定情報が工場出荷時の状態に復元されます。※録画データは消去されません。



※文字の大きさは接続するモニタによって異なります。

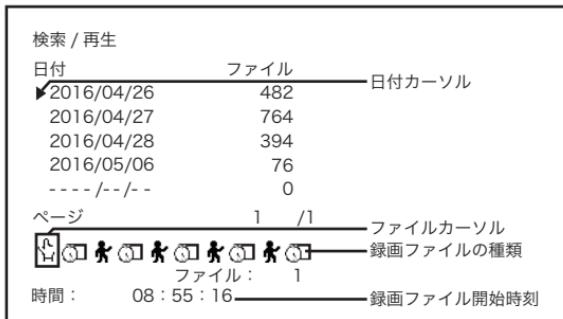
操作手順

1. 「設定初期化」にカーソル移動し「■ボタン」を押すと確認画面が表示されます。
2. 確認画面が表示されますので、初期化する場合は「■ボタン」を押すとフォーマットされます。

■ フォーマットしない、場合は「△■ボタン」を押してください。

検索 / 再生

再生したい録画ファイルを日付から選択して再生することができます。



※文字の大きさは接続するモニタによって異なります。

操作方法

- 「▲ / ▼ボタン」で日付カーソルを操作し再生したい日付にカーソルを合わせます。
- 「◀ / ▶ボタン」でファイルカーソルを操作し録画データを選択します。
- 「▶ボタン」を押すと再生が開始されます。

■画面を終了する場合は「◀/▶ボタン」を押してください。

表示アイコン（録画ファイル）

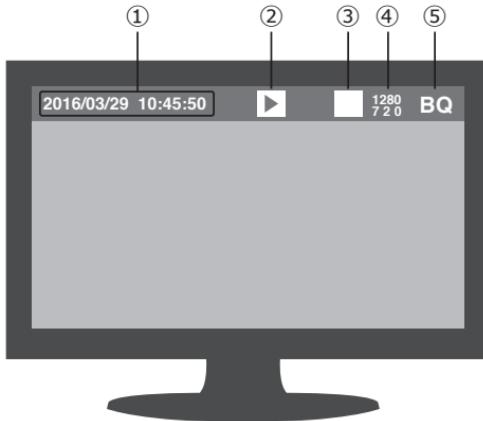
- = 手動録画ファイル
- = アラーム録画ファイル
- = モーション録画ファイル
- = 連続録画ファイル
- = イベント前記録ファイル

録画ファイルの削除

本機では、録画ファイルを1つずつ個別に削除することはできません。ファイルの削除を行う場合は、SDカードのフォーマット（全削除）のみ行えます。また、一度データを削除してしまうと復元できませんので、フォーマットは慎重に行ってください。

再生画面の見方

再生中の画面は以下のようになります。



① 録画日時表示

録画した時の日時を表示

② 再生状態

▶ 再生中 || 一時停止

◀◀ 早戻し (X2~32) ▶▶ 早送り (X2~32)

※早送り、早戻しはマークの横に倍速表示がつきます。

③ 録画種類

👉 = 手動録画

👈 = アラーム録画

👤 = モーション録画

⌚ = 連続録画ファイル

⌚⌚ = イベント前記録

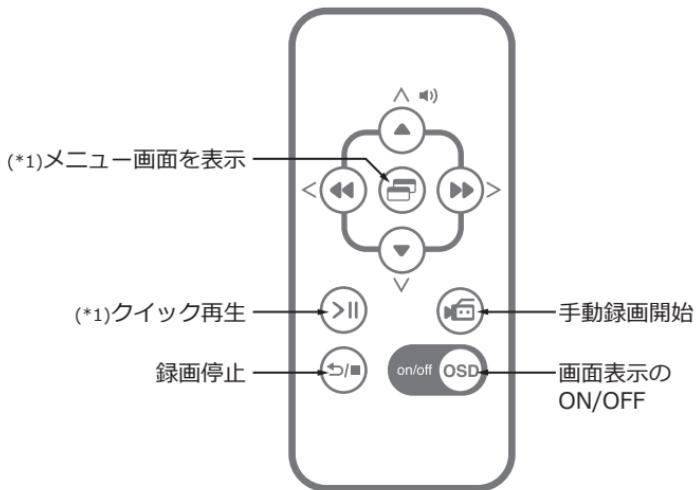
④ 録画解像度

⑤ 録画画質

再生画面の操作

本機のライブ画面での操作方法は以下になります。

リモコン



パソコンからのデータ再生

記録された映像はパソコンで読み込んで再生することができます。

1. 本機より SD カードを取り出しお手持ちのパソコンで SD カードリーダー等を利用し SD カードを読み込みます。
2. SD カード内の [DVH264] フォルダを開くと録画ファイルが表示されますので再生したいファイルをダブルクリックすると映像が再生されます。

ファイル名は録画開始日時と録画の種類を表しています。

例：20160516-105633MO.AVI
→ 2016年5月16日10時56分33秒に
モーション録画にて記録開始したデータ

末尾のアルファベット二文字は以下の意味になります。

MO=モーション録画 AL=アラーム録画 PA=イベント前記録
MA=手動録画 CO=連続録画

再生プレーヤについて

映像の再生は [WindowsMediaPlayer] で行う事ができます。

バックアップについて

SD カード内のデータはドラッグ & ドロップ等でパソコンにコピー出来ます。重要なデータはパソコン等にバックアップしておく事をお勧めします。

パスワードロックデータの再生

パスワードロック機能を利用して記録された録画ファイルの再生は専用のアプリケーションを利用して再生することができます。

1. 付属の CD-ROM を読み込んで、パスワードロック解除用アプリケーション「Filelister」をパソコンへコピーします。
Filelister32.exe (32bit 版 Windows)
Filelister64.exe (64bit 版 Windows)
2. コピーした「Filelister」アイコンをダブルクリックして起動します。
- 3.「Filelister」のエクスプローラー画面(左側)より読み込んだ SD カードのディレクトリを選択し、DVH264 フォルダを選択すると録画ファイルの一覧が表示されます。
4. 再生したいファイルを選択し「Play」をクリックするとパスワード入力画面が表示されますので本機で設定したパスワードを入力し「OK」をクリックします。
5. 再生が行われます。

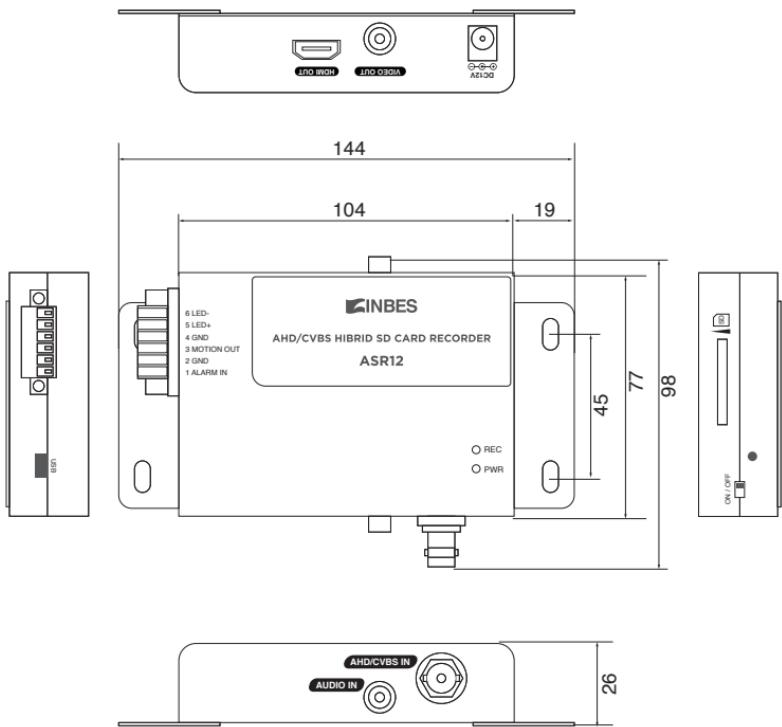
製品仕様

品番	ASR12	
映像入力	端子	BNC x1 (75Ω)
	方式	AHD(1080p/720p) または CVBS ※自動判別
映像出力	端子	HDMI(typeA) x1 RCA x1 ※同時出力可能
	HDMI	1080p (60Hz) / 1080i (60Hz) / 720p (60Hz) / 720p (30Hz)
	RCA	CVBS ※カメラ側入力方式問わず
音声	入力端子	RCA x1
	出力端子	HDMI接続時のみ出力
録画	記録媒体	SD/SDHC/SDXCカード(最大128GB)class10推奨
	記録解像度	AHD : 1920x1080 / 1280x720 CVBS : 640x360
	圧縮方式	H.264
	ファイル拡張子	.AVI
	フレームレート	1920x1080(1080p) : 1/2/4/10/15/20/25fps 1280x720(720p) : 1/2/4/10/15/20/30fps 640x360(CVBS) : 1/2/4/10/15/20/30fps
	画質	3段階BASIC/NORMAL/HIGH)
	記録モード	連続/モーション/手動/アラーム/ALL
	モーション検知	感度設定:9段階 検知エリア設定:12x16マスク
	パスワードロック	4ヶタ (Windowsでの再生時のみ有効)
	機能	再生/早送り/停止/早戻し/次ファイル/前ファイル
再生	早送り/早戻し速度	5段階(x2/x4/x8/x16/x32) ※スキップ送り
	操作方法	専用リモコン
外部入出力	モーション検知出力	TB x1 (DC 3.3V) 適合電線0.2~1.25sq
	アラーム入力	TB x1 (N.OまたはN.C) 適合電線0.2~1.25sq
	インジケータ出力	TB x1 (DC 2V 20mA) 適合電線0.2~1.25sq
	PC接続	MiniUSB(typeB) ※リムバーブルディスクとして認識
電源	DC 12V	
消費電流	500mA(最大)	
消費電力	6W(最大)	
使用温度範囲	-10°C ~ +50°C	
外形寸法	W144xH26xD98mm	
質量	約250g	
付属品	ACアダプター(DC12V 1A) / 専用リモコン	
月々の電気代目安	約 95円	

(*1) 全国電気料金平均 1kWh 辺り 22 円として計算。

実際の電気代は地域や契約内容により異なります。

外形寸法図



单位:mm

AHD/CVBS ノイズリダクション SD カードレコーダー ASR12

録画日数の目安

録画時間は、録画する映像によっても異なってきます。

下記の表は目安として参考にしてください。

SDカード容量 【32GB】

(単位:日)

解像度	画質	フレームレイト								
		1FPS	2FPS	4FPS	10FPS	15FPS	20FPS	25FPS	30FPS	
1920x1080 (1080p)	HIGH	3.0	2.6	2.4	1.8	1.2	1.0	0.9	-	
	NORMAL	4.4	3.9	3.6	3.1	2.3	2.2	1.9	-	
	BASIC	6.8	6.0	5.3	5.0	4.4	4.0	3.8	-	
1280x720 (720p)	HIGH	8.0	7.0	5.3	3.6	3.1	2.6	-	2.1	
	NORMAL	9.5	7.6	5.9	4.2	3.5	3.0	-	2.5	
	BASIC	14.0	11.4	9.0	6.3	5.5	4.6	-	3.8	
640x360 (CVBS)	HIGH	63.3	31.5	15.8	6.5	5.9	5.0	-	3.6	
	NORMAL	114.0	61.1	30.3	12.7	10.5	8.4	-	4.2	
	BASIC	152.2	75.9	37.8	25.2	20.9	16.3	-	7.2	日

SDカード容量 【128GB】

(単位:日)

解像度	画質	フレームレイト								
		1FPS	2FPS	4FPS	10FPS	15FPS	20FPS	25FPS	30FPS	
1920x1080 (1080p)	HIGH	11.8	10.3	9.5	7.0	4.8	4.2	3.5	-	
	NORMAL	17.5	15.5	14.5	12.5	9.0	8.8	7.5	-	
	BASIC	27.3	24.0	21.3	20.0	17.5	16.0	15.2	-	
1280x720 (720p)	HIGH	32.0	27.8	21.0	14.3	12.5	10.5	-	8.3	
	NORMAL	38.0	30.3	23.7	16.8	14.0	12.0	-	10.0	
	BASIC	55.8	45.5	36.2	25.3	21.8	18.5	-	15.0	
640x360 (CVBS)	HIGH	253.3	125.8	63.3	26.2	23.8	20.2	-	14.3	
	NORMAL	456.2	244.3	121.3	50.7	42.2	33.7	-	16.8	
	BASIC	608.8	303.7	151.0	100.7	83.5	65.2	-	28.7	日

録画時間について

録画日数は平均的な目安となります。

撮影される映像の状態（動きの大小、昼・夜間など）によって増減しますのでご承知おきください。

表中の単位は「日数」となります。例：7.0日（7 × 24 = 168 時間）

無償修理について

- ・取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で異常・故障が発生した場合は、表記の期間無償修理いたします。
- ・無償修理を受ける場合は、お買い上げの販売店もしくは当社へお申し付けください。
- ・保証対象は、記載された製品のみを保証対象とさせていただきます。オプション・追加機器は各々の機器の保証規定に準じます。
- ・保証期間内であっても取付けや取り外しに際して発生した費用や設置箇所の損傷等は保証の対象とはなりません。
- ・ご贈答品またはご転居などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、当社へご相談ください。
- ・本書は日本国内においてのみ有効です。

保証免責事項 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- 1)誤ったご使用や不当な改造で生じた故障・損傷。
- 2)お買い上げ後の輸送や落下などで生じた故障・損傷。
- 3)本書のご提示がない場合。
- 4)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、字句が書きかえられた場合。
- 5)お取付後の移設などに起因する故障・損傷。
- 6)火災、地震、風水害、落雷、塩害、虫害、ガス害、異常電圧で生じた故障・損傷。
- 7)振動のある場所(たとえば車両、船舶などに搭載)に使用された場合の故障・損傷。
- 8)ご使用によるキズ・汚れ・サビ、および自然劣化。

その他免責事項

- ・本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記にかかわらず当社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- ・本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計・製造されています。日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、当社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- ・本書に記載された仕様・デザイン・そのほかの内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。



裏面も必ずお読みください。

製品保証書

製品名 ASR12

保証期間 ご購入日より 一年間

この保証書は、取扱説明書に基づいた正常な使用状態で異常・故障が発生した場合、機器の保証書の記載内容にて無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げの際に、販売店印、ご購入日が記入されていることを確認してください。本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

ご購入日： 年 月 日

お名前：

ご住所：

電話番号： ()

本書は上記および裏面に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。

従って本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間後の修理についてご不明の場合はお買い上げの販売店もしくは当社へお問い合わせください。

製造元(修理品送付先)

有限会社INBES

〒206-0025

東京都多摩市永山1-1-4-503

TEL 042-400-0787

販売代理店(店名、住所、電話番号)

印